

926 の町村が輝く未来を目指して地方創生に全力で取り組む

自由民主党幹事長 茂木 敏充

本日は9つのスローガンのもと、全国町村長大会のご盛会、誠にありがとうございます。

お集まりの皆さまには、日頃より自民党の活動・政策についてご理解ご協力を賜っておりますことに心より御礼申し上げます。

今年は夏に参議院選がありました。我が党は議席数を改選過半数の63まで伸ばし、勝利することができました。

特に、町村長の皆さまは地方出身の方が大半であります。この地方を中心とする32の1人区、これが勝敗を分けると言われてきたわけです。この32の1人区、6年前の前々回は21勝11敗、前回は22勝10敗だったのに対して、今回は28勝4敗と、大きく勝利を飾ることができました。少子高齢化や人口減少など地方が直面する厳しい課題の解決を公約に掲げた我が党に対して力強いご支援をいただいたと考えております。

日本列島の隅々まで活力あふれる国づくり、それを目指して自民党は引き続き地方創生に全力で取り組んでまいりたいと考えております。

令和4年度の補正予算はいよいよ来週から審議が始まります。早期成立を目指したいと思っておりますが、29兆1、000億円の大規模な補正であります。補正予算においては、地方交付税を5、000億円増額したうえで7、500億円の地方創生臨時交付金を計上しております。各自治体の皆さまが地域の事情に応じて、国土強靱化、物価高騰対策、農山漁村の振興、地方から脱炭素化を進めていただく

など、地域の事情に応じて創意工夫をしてお使いいただける予算を手厚く確保したところであります。

こうした施策を力強く推進していくためにも、我々は今までも力を与えていただきました。昨年の衆議院で勝利する、今年の参議院で勝利する、というホップ・ステップまで来ました。最終的なジャンプが来年4月の統一地方選になってくると考えています。

そういった意味でも、皆さまの一層のご協力を心からお願いを申し上げます。全国926の町村、それらが輝く新時代を目指して皆さまとともにしっかりと前に歩いていく、このことをお約束申し上げます。自民党代表としての挨拶といたします。